



令和7年1月27日号

井の頭恩賜公園花便り



フクジュソウ キンポウゲ科

江戸時代に春を一番に告げる花として「福告ぐ草（フクツグソウ）」と呼ばれていました。その後、開花期が長いことから「長寿」の意味を込めて「寿」に差し替わり「福寿草（フクジュソウ）」となったようです。草丈10cm位、花径3～4cm、葉は花が咲き終わる頃に出てきます。晴れた日の気温が上がる11～14時頃に開花しているため、その時間帯が鑑賞に適しています。



花便りに関するご質問は井の頭恩賜公園案内所（Tel0422-47-6900）までお問い合わせください